

おし訛って ボウ〜と訛って

ふるさと津軽

伊奈かつぺい

ライブ〜その17〜
in 清瀬

チケット
3/3(土)
10時から
発売開始

2018年7/15(日)
清瀬けやきホール

15:00 開場 15:30 開演

全席指定 ● 前売 3500円 / 当日 3800円

● 友の会会員 3200円 (前売のみ)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問い合わせ ● 清瀬けやきホール
042-493-4011

ふるさと津軽

伊奈かつぺい ライブ～その17～ in 清瀬

青森在住で津軽弁を駆使した語り口と、
ユーモアあふれるステージで人気の伊奈かつぺいの
17回目のソロトークライブ。

ふるさと津軽の懐かしい香りを漂わせながら、
時には鋭く、時には可笑しく・・・。
本当なのか、冗談なのか・・・、
遊び心満載で明るく元気がでる“酒のない居酒屋・かつぺい亭”。
地元・津軽の話題はもとより、
教育、文化、政治、経済など、幅広い分野の話題を取り出し、
独特の視点から絶妙な語り口で観客を煙（けむ）に巻く、
“かつぺいワールド”へようこそ！



伊奈かつぺい プロフィール

本名：佐藤 元伸（さとう もとのぶ）
1947年4月16日、青森県弘前市生まれ。

タレント、作家、詩人、ラジオパーソナリティ、イラストレーター、エッセイスト、シンガーソングライター、俳優・と、多彩な顔を持つ。
以前は、(株)青森放送の社員でもあり、2足のわらじで東北地方を中心に幅広いタレント活動・創作活動を行ってきた。
昭和49年、方言詩集「消ゴムでかいた落書き」を自費出版。これが「伊奈かつぺい」のユニークな活動のきっかけとなる。
昭和61年、日本テレビ系「かつぺい＆アッコおかしな二人」などで全国に活躍の場を広げ、現在も日常生活に題材をとったベースのある独特の笑いの

世界を回り、自作の詩の朗読、自作の歌などでステージ活動を続け、全国的に幅広いファンを獲得している。
また、東京で11年間定期的に行ってきた渋谷ジャン・ジャン(2000年閉館)での津軽弁トークコンサートは、同郷出身の渋谷のり子、高橋竹山、矢野龍子らと並ぶ人気を誇った。
現在、RAB ラジオ「伊奈かつぺい「旅の空 望の空」」などの他、日本全国で幅広くタレント活動・創作活動を行っている。
津軽弁を愛する根っからの津軽衆。「津軽弁の日やべし会」の代表者の一人でもある。
「脱りはんのためならず」「腹違いのラブラビー 40年目の落書き～」「げんせん書け流し」「入れぬの書置」「言葉の質問(岩波書店)」など、CD・著書も多数。

2018年7月15日(日) 清瀬けやきホール

15:00 開場 / 15:30 開演

全席指定 ●前売 3500円 / 当日 3800円

●友の会会員 3200円 (前売のみ)

※未成年者の入場はご遠慮ください。

出演 伊奈かつぺい 山上進 (津軽三味線・尺八・横笛)

チケット取り扱い

清瀬けやきホール 042-493-4011

(窓口にてお買い求めの方は、こちらで指定した座席の中からお選びいただけます。)

イープラス <http://eplus.jp/>

カンフェティ <http://www.confetti-web.com/>
0120-240-540 (平日 10:00～18:00)

主催 清瀬けやきホール (アクティオ株式会社)

制作 横山博隆 山崎宏之 平賀洋 制作統括 野際恒寿

企画制作 舞台よろず相談所 K・企画 03-3419-6318

協力 成城ホール

デザイン 織田一良

チケット
3/3(土)
10時から
発売開始



〒204-0021 東京都清瀬市元町 1-6-6
西武池袋線 池袋駅から徒歩 24分、副都心線 渋谷駅から急行直通 40分
清瀬駅北口より徒歩 4分
※ 駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。